

読書支援サービス “your eyes”のボランティア 活動と広報を考える

専修大学文学部 松本清花(lm191049@senshu-u.jp)
前川友香(lm191101@senshu-u.jp)
植村八潮(yashio@isc.senshu-u.ac.jp)
野口武悟(takenori@isc.senshu-u.ac.jp)

I 読書支援サービス 「Your Eyes（ユアアイズ）」 ボランティアの活性化のための提案

1.背景と目的

(1)読書支援の現状

➡「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」
(読書バリアフリー法)が施行

(2)読書支援サービス「Your Eyes (ユアアイズ)」

➡読書に特化した読み上げサービスのアプリケーション

1.背景と目的

支援が必要とする人々にサービスが届くまでには時間がかかる

↓

読書支援サービス「Your Eyes (ユアアイズ)」

- ・OCRの精度が高い
- ・自然な朗読が可能な音声合成エンジンを使用している
- ・手元に印刷されたテキストがあればすぐに読み上げをすることが可能
- ・ボランティアが、音声のイントネーションや読み方等を修正

1.背景と目的

「Your Eyes」をより大勢に使ってもらうには.....
ボランティアの人数を増やし、活動を活性化させる必要あり

今回の研究：読書支援サービス「Your Eyes」のボランティアを
活性化するための提案すること

2.方法

「Your Eyes」について 他の読書支援などと比較

「Your Eyes」の運営関係者、ボランティアへの調査
➡リモートにてインタビュー

3.結果

◎ 「Your Eyes」 サービス運営の関係者（2名）へのインタビュー

- ・ 「Your Eyes」 のPR方法は何か。

→HPやSNS、出展イベント等でアピール。

- ・ 現在、「Your Eyes」 のボランティア募集の呼びかけは、どの方法で行っているか。

→メインの方法は、公式の「ボランティア向けHP」での呼びかけ。

3.結果

◎ 「Your Eyes」 のボランティアへのインタビュー

- ・ 「Your Eyes」 のボランティアを知ったきっかけは何か。

→「Your Eyes」 のプレスリリースをTwitter経由で見たと記憶している。もともと読書バリアフリーというジャンルに関心があり、それに関連するアカウントのリツイートを見た。

- ・ 「Your Eyes」 のサービスを自身で利用しているか。

→使用していない。個人的にテキストが一番好み（の媒体）で、画像や音声だと理解力が低下すると感じるため。

4. 考察と結論

実際にサービスを利用する層と、
ボランティアをしてもらう層は異なる



ボランティアを募集する際には、サービスのPRとは別の方法でアピールする必要がある

4. 考察と結論

《ボランティアの募集を呼びかける際、さまざまな層にPR出来るようにし、魅力を伝えていくことが効果的》

- ・PRには、Twitterや図書館などの施設へのチラシ・ポスター展示などを使用する
- ・OCRの精度が高く、手軽といった、「Your Eyes」ならではの魅力をしっかりとアピールしていく

Ⅱ Your EyesのPR方法の 提案について

1. 背景と目的



- ・読書支援サービス「Your Eyes」（ユアアイズ）は、「目の見えにくくなった方、視覚に障害のある方、文字の認識が難しい方が、ご自身で自由に読書を楽しむことができるサービス」。



1.背景と目的

- ・2021年2月に株式会社ポニーキャニオンによって発表。発表から日が浅いためまだ知名度は高くない。



- ・そこで、「Your Eyes」を今よりも多くの人々に知ってもらうためにPR方法の提案とそれによって期待できる効果の考察を目的とする。

2.提案内容

2.1 SNSを用いた当事者向けのPR

- ・「Open Gate」との協力によるPR体制づくり
→「Open Gate」とは、「身体障害者の人が登録さ

れた障害部位をもとに同境遇の人と出会い、共感し、交流できる無料SNS」



2.提案内容

- ・「Open Gate」と協力することで

→障害のある方に「Your Eyes」を知ってもらうチャンスとなる



2.提案内容

2.2 声優の読み上げ機能追加による一般向けのPR

- ・現在、「Your Eyes」の読み上げ音声は合成音声3種類を用いての展開

→合成音声が苦手で、長時間聴くことに疲れてしまう人もいる

→声優による読み上げ機能を追加しては？



2.提案内容

- ・NTTドコモが提供するサービス「Future Voice Actors」

...金田朋子、花江夏樹などの参加声優の合成音声を利用できるサービス



- ・音声合成会社AI（エーアイ）

...スタジオで収録するだけでその人の合成音声ができるサービス



2.提案内容

- ・声優の読み上げ機能を取り入れることで...

→合成音声の苦手な人だけでなく、アニメや声優が好きな人たちにもYour Eyesを知ってもらえる機会が増える

2.提案内容



2.3 専修大学内でのイベント等を用いた学生向けのPR

○専修大学障がい学生支援室との連携による課外講座

・学生スタッフ「ピアサポーター」が手話体験講座や点字講習会などの学生に向けた課外講座の開催に取り組んでいる

→「Your Eyes」体験講座を加えてもらい、学生に実際に「Your Eyes」に触れる機会を作る

2.提案内容



○専修大学図書館内への体験スペースの設置

・専修大学図書館内に「Your Eyes」体験スペースを設けて、学生が図書館に訪れた際に気軽に「Your Eyes」を体験できる機会を作る

→学生（若い世代）に対する認知度を高める

3. 考察と結論

障害のない方たちが読書ツールについて知るような機会は現時点では本当に少なく、新しいツールが発表されてもなかなか浸透しない



一般の認知度・知名度を高めることで、ターゲットである障害のある方たちにもより伝わるのではないか

「Your Eyes」自体を
多くの人に知ってもらうための活動をするべき！

【参考情報源】

- ・ 文部科学省「読書バリアフリー法の推進について」
https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/1421441.htm (参照2022-01-23)
- ・ 日本障害者リハビリテーション協会「エンジョイ・デージー」
<https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/index.html> (参照2022-01-23)
- ・ Your Eyes情報サイト <https://info.youreyes.jp>
- ・ かながわ障害者IT支援ネットワーク
<https://shien-network.kanafuku.jp/use/apps/2038.html> (参照2022-01-23)
- ・ 専修大学「障がい学生支援の取り組みについて」
https://www.senshu-u.ac.jp/about/efforts/obstacle_student_support (参照2022-01-23)
- ・ Open Gate <https://open-gate.jp>
- ・ 専修大学障がい学生支援室ピアサポーターTwitter https://twitter.com/senshu_ps
- ・ Future Voice Actors <https://www.futurevoice.jp/lineup/futurevoice-actors>
- ・ 音声合成AI「AITalk® CustomVoice®」 <https://www.ai-j.jp/products/customvoice>